

No. 485
2011年
12月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
電話 (03) 3851-6100 代 Fax (03) 3851-6055
http://www.orsj.or.jp/

●平成 24-25 年度 役員候補者（会長は除く）ご推薦のお願い

定款に従って平成 24-25 年度の役員を選出を行います。スケジュールは次の通りです。

- 平成 24 年 1 月 31 日（必着） 候補者推薦締切。
- 2 月 13 日～2 月 29 日 会員による投票。
- 3 月 1 日～9 日 開票（予定）。
- 来年度総会において決定の予定。

ただし、会務毎の改選数と推薦された候補者数が一致するときは、会員による投票を実施しません。については、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 宮沢政清, 中川義之

役員候補者（会長は除く）

1. 役員（理事・監事）候補者については本人の同意を得たうえで、正会員または名誉会員 5 名以上が候補者の略歴をつけて、推薦する。
2. 役員候補者は名誉会員または個人正会員でなければならない。
3. 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。今回選出する理事の会務分担および定数は次の通りとする。
副会長 1 名, 庶務 1 名, 研究普及（普及）1 名, 編集（論文誌）1 名,
会計 1 名, 渉外 1 名, 広報 1 名, 無任所 2 名（本部所属 1 名, 支部所属 1 名）
4. 監事の改選数は 1 名。

..... 切 り 取 り 線

平成 年 月 日

役員候補者（会長は除く）推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成 24～25 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- 副会長 庶務 研究普及（普及） 編集（論文誌） 会計 渉外
- 広報 無任所（本部所属, 支部所属） 監事として

氏を推薦いたします。

推薦者（代表者）氏名 _____ ⑩（所属： _____）

⑩, _____ ⑩, _____ ⑩

⑩, _____ ⑩, _____ ⑩

候補者略歴（100 字程度）

上記の推薦に同意します。氏名 _____ ⑩（所属： _____）

● 日本 OR 学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、論文賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、業績賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度の受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

なお、論文賞につきましては、本学会論文誌に掲載された論文のみが授賞対象になりますので、特に推薦は募りません。ご注意ください。

各賞の推薦締切は以下の通りです。

1. 実施賞、普及賞、業績賞：平成 24 年 1 月 5 日
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：平成 24 年 1 月 31 日
3. 学生論文賞：平成 24 年 3 月 31 日

推薦は原則として学会所定の様式に従ってください。様式は、学会ホームページからダウンロードして、電子ファイルで学会事務局（E-mail:jimukyoku@orsj.or.jp）にお送り下さい。

各賞の概要は次のとおりです。過去の受賞一覧は、<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award.html> に記載しています。

【研究賞】昭和 43 年（1968 年）に創設された大西記念文献賞、及びそれを継承した文献賞を受け継ぎ、昨年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、OR の発展に寄与する研究業績をあげていること。

授賞対象とする研究業績は過去 5 年以内のものとし、毎年 1 名程度を表彰する予定です。

【研究賞奨励賞】若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。

被推薦者は、原則として平成 24 年 1 月 1 日に満 35 歳以下であること。ただし、OR 研究歴が短い方などは、この年齢制限を超えていても構いません。

授賞対象とする研究業績は過去 3 年以内のものとし、毎年 3 名程度を表彰する予定です。

【論文賞】昨年度より設けられた新しい賞です。過去 1 年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの 1 編に贈られます。授賞論文の著者すべて（非会員が含まれる場合も全員）を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。

【実施賞】OR の強力な実施・推進に対して贈られます。毎年 1 件程度を表彰する予定です。

【普及賞】OR の普及に大きな貢献に対して贈られます。毎年 1 件程度を表彰する予定です。

【事例研究賞】OR の優れた事例研究に対して贈られます。毎年 3 件程度を表彰する予定です。

*【実施賞】【普及賞】【事例研究賞】はともに、個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【業績賞】OR の研究・教育・実施等に関わる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として満 40 歳以上、満 60 歳以下の学会員であることが必要です。毎年 1 名程度を表彰する予定です。

【学生論文賞】学生による OR に関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年 5 編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR 誌 2 月号に掲載します。

（表彰委員会）

● 第 67 回シンポジウム

日 時：2012 年 3 月 26 日（月）13：00～17：40

場 所：防衛大学校 総合情報図書館 AV ホール

実行委員長：宝崎隆祐（防衛大学校）

テーマ：「災害対処の施策と OR」

プログラム（予定）：

13：00～13：05 開会挨拶

第一部「災害対処の実情」

13：05～13：55「東日本大震災への対応：成功譚と大失敗因の探求」東原紘道（防災科学技術研究所地震防災フロンティア研究センター元所長）

13：55～14：45「東日本大震災における自衛隊統合任務部隊の活動」池田和典（防衛省統合幕僚監部）

14：55～15：45「地方自治体での防災対策の実際」小貫和昭（横須賀市市民安全部）

第二部「災害への OR 的備え」

15：45～16：35「筑波大学による茨城県内自治体震災復興支援事業」大澤義明（筑波大学）

16：45～17：35「東日本大震災被害の概要とサーベイ調査分析」大山達雄（政策研究大学院大学）、村木宏壽（株サーベイリサーチセンター）

17:35~17:40 閉会挨拶

事前振込み参加費：正・賛助会員 3,000円，学生会員 1,000円，非会員 4,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員 4,000円，学生会員 1,000円，非会員 5,000円

特典利用：個人正会員（2012年度年会費納入済みの方）は，春，秋開催のうち年1回に限り，シンポジウム参加費が無料となります。特典利用には事前申込が必要です。シンポジウムのみご参加の場合はOR学会事務局宛（Email: jimukyoku@orsj.or.jp）までご連絡ください。研究発表会にもご参加の場合は，1月号綴込みの振込用紙「特典利用」を○で囲み，研究発表会参加費をお振込みください。

シンポジウム関連問合せ先：E-mail: nc2012s@orsj.or.jp

*詳しくは，<http://www.orsj.or.jp/nc2012s/symposium.html> をご覧下さい。

● 2012年春季研究発表会

日程：2012年3月27日（火），28日（水）

場所：防衛大学校

実行委員長：山田武夫（防衛大学校）

特別テーマ：「東日本大震災：復興への道とOR」

特別講演：（参加費無料）

・五百旗頭 眞氏（防衛大学校長）

・荻本和彦氏（東京大学生産技術研究所）

アブストラクト受付期間：平成23年12月12日（月）～平成24年1月20日（金）

事前振込み参加費：正・賛助会員 6,000円，学生会員 1,000円，非会員 8,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員 7,000円，学生会員 2,000円，非会員 10,000円

登壇料：非会員のみ（学生を含む）参加費と別途2,000円/件（本学会の許可が必要）

懇親会：3月27日（火）

・場所：よこすか平安閣

・会費：事前振込み5,000円，当日申込み6,000円

見学会：

・テーマ：「戦艦『三笠』と護衛艦に乗って学ぶ『坂の上の雲』と日本海海戦」

・日時：3月29日（木）10:00~15:30

・場所：記念艦「三笠」及び海上自衛隊横須賀基地停泊の護衛艦

*なお，護衛艦見学は，天候等や部隊側の都合により

急遽取り止めとなる場合がありますことをご了承ください。

・会費：700円

問合せ先：2012年春季研究発表会実行委員会

E-mail: nc2012s@orsj.or.jp

*詳しくは，<http://www.orsj.or.jp/nc2012s/> をご覧下さい。

● 第68回シンポジウム

日程：2012年9月11日（火）

場所：南山大学

実行委員長：鈴木敦夫（南山大学）

● 2012年秋季研究発表会

日程：2012年9月12日（水）～13日（木）

場所：Winc Aichi（名古屋駅前）

実行委員長：中出康一（名古屋工業大学）

● 2012年度研究部会新設および継続の申請について

研究普及委員会では，研究普及委員会では，その活動の大きな柱の1つとして，研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしております。研究部会の設置期間は，原則として2年以内ですが，理事会の承認が得られればさらに1年延長することも可能です。部会が発足しますと財政的な補助も致します。研究テーマは，基礎理論から実践研究までご自由にお考えください。2011年度活動中の研究部会・グループは以下の通りです。詳しくは学会WEBをご覧ください。<http://www.orsj.or.jp/activity/sig.html>

常設研究部会	
1	待ち行列
2	数理計画 (RAMP)
3	評価のOR
4	意思決定法
5	サプライチェーン戦略
研究部会	
1	計算と最適化の新展開
2	数理モデルとその応用

3	OR 横断若手の会
4	持続可能社会のためのインフラストラクチャー戦略
5	政治と社会と行政の OR
6	防衛と安全
7	確率最適化モデルとその応用
8	サービスサイエンス
9	サービス産業における最適化と意思決定
10	食料・農業・環境における意思決定
11	先端マーケティング分析
12	不確実性環境下での意思決定科学
研究グループ	
1	都市の OR

平成 24 年度新設（継続）の研究部会（グループ）の申請は 12 月 15 日締切です。申請用紙は事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp までご請求下さい。（研究普及委員会）

● 研究部会・グループ開催案内

[サービスサイエンス]

・第 13 回

日 時：2011 年 12 月 12 日（月）13：30～16：30
場 所：筑波大学東京キャンパス文京校舎 121 講義室
テーマと講師：

- (1)「数理解析技術のビジネス応用」
井手剛（IBM 東京基礎研究所）
- (2)「ビジネスイノベーションのためのエスノグラフィカルアプローチ」
田平博嗣（株）U' eyes Design/エキスパートロジ研究所）
- (3)「OR を用いた救命救急医療体制の最適化の試み」
井上茂亮（東海大学創造科学技術研究機構医学部）
佐々木美裕（南山大学情報理工学部情報システム数理学科）

問合せ先：筑波大学 高木英明
Tel：029(853)5003 E-Mail: takagi@sk.tsukuba.ac.jp

[不確実性環境下での意思決定科学]

・第 5 回

日 時：2011 年 12 月 10 日（土）14：00～17：30
場 所：大阪府立大学中之島サテライト 2 階講義室
テーマと講師：

- (1)「ブランド選択と行列構造—自動車業界での応用—」
樋口友紀（大阪府立大学）
- (2)「環境情報収集と還元に関する社会実験計画について」
奥原浩之（大阪大学）

問合せ先：北條仁志（大阪府立大学）Tel: 072-254-9690 E-mail: hojo@mi.s.osakafu-u.ac.jp
部会 URL：http://koide.ii-konan.jp/or/をご覧ください。

[待ち行列]

・第 230 回

日 時：2011 年 12 月 17 日（土）14：00～17：00
場 所：東京工業大学 大岡山キャンパス 西 8 号館 W 棟 W809 号室
テーマと講師：

- (1)「疎密度モバイルアドホック網における相対的時刻同期」
笹部昌弘，滝根哲哉*（大阪大学）
- (2)「多クラス待ち行列ネットワークの定常分布の重負荷近似と状態空間の収縮～特に，多クラス単一サーバ待ち行列の場合について」
勝田 敏之（QC コム）

問合せ先：増山博之（京都大学）E-mail: masuyama@sys.i.kyoto-u.ac.jp

部会 URL：http://www.orsj.or.jp/queue/

[評価の OR]

・第 46 回

日 時：2011 年 12 月 17 日（土）13：30～16：30
場 所：政策研究大学院大学（東京都港区六本木 7-22-1）4 階研究会室 4B
地図は，http://www.grips.ac.jp をご覧ください。

- テーマと講師：
- (1)「効率性の測定と改善」
刀根 薫（政策研究大学院大学）
*DEA 初学者を対象とした講演です。DEA になじみのない一般の方や学生の方へ向けた講演となっております。気楽にご参加ください。
 - (2)「競争のある取引を考慮したネットワーク DEA による主要 47 カ国および都道府県の効率の評価」

天達洋文 (成蹊大学)

部会 URL : <http://www-sys.ist.osaka-u.ac.jp/hyoka/>

● 会合案内

[第314回 新宿 OR 研究会]

日時 : 2012年1月17日 (火) 12:00~14:00

テーマ : 「災害と情報公開—放射線量を計測・公開する—」

今回の災害で、何よりも全国民を不安に陥れたものは、原子力事故です。数年前から、「ナチュラル研究所」は様々な気象データのほか、放射線量を計測し、ホームページにリアルタイムにデータを公開してきました。その経験から、災害と情報公開について、考察します。

講師 : 石川 宏氏 (NTT アドバンステクノロジー特別顧問, ナチュラル研究所所長, 工学博士)

場所 : 東天紅会議室 (新宿センタービル 53F)

参加費 : 3,000 円 (事前にメールにてお申し込みください。)

問合せ先 : 日本 OR 学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 公募案内

・鳥取大学大学院工学研究科

募集人員 : 教授 1 名

所属 : 社会基盤工学専攻 社会経営工学講座

専門分野 : オペレーションズ・リサーチ分野

担当科目 : 大学院ではオペレーションズ・リサーチ特論, 学部では確率論, 数理計画法, 及び数学, 物理学などの基礎科目

応募資格 :

- 1) 博士または Ph. D. の学位を有し, 大学院博士後期課程を担当できること。
- 2) 上記の専門分野に関連して, 確率モデルに関する十分な研究意欲と業績を有していること。また, 数理的アプローチに基づくサービスサイエンスに造詣が深いことが望ましい。
- 3) 工学教育および大学の管理運営等に熱意があること。

着任時期 : 2012年6月1日以降のできるだけ早い時期

応募締切 : 2012年2月10日 (金) 必着

提出書類 :

- (1) 履歴書, (2) 教育歴, (3) 研究歴, (4) その他の活動歴, (5) 着任後の抱負, (6) 研究業績リスト, (7) 所見を伺える方の照会先 (2名) または推薦状 (2通), (8) 主要な査読付き学術論文の別刷 (コピー可) : 5編程度

選考方法 : 専攻内選考 (1次 : 書類審査, 2次 : 面接 (プレゼンテーションを含む))

及び研究科内選考

書類提出先 : 〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101 鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻社会経営工学コース長 山田 茂

TEL : 0857-31-5303/FAX : 0857-31-0882, E-mail: yamada@sse.tottori-u.ac.jp

*封筒に「教員 (社会経営) 応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留または宅配便で送付のこと。

*詳しくは, <http://akebia.jim.tottori-u.ac.jp/info/koubo.html> をご覧下さい。

査読者へのお礼

OR 誌の論文・研究レポート、論文・事例研究の査読を、今年はこちらの方々にお願いいたしました。ご協力いただきまして、ありがとうございます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

(機関誌編集委員会)

朝日弓未、阿部 誠、石垣智徳、遠藤 操、加藤

憲一、栗田 治、桑田修平、里村卓也、鈴木賢一、鈴木秀男、関 庸一、高野祐一、鶴見裕之、富井規雄、中島英喜、中山厚穂、中山雄司、生田目崇、沼田一道、平井 力、南 弘征、守口 剛、森田裕之、森田 浩、宿久 洋、山田雄二、渡辺美智子 (敬称略)

●平成 24 年度年会費納入のお願い (事務局)

平成 24 年度年会費の請求書を 11 月に発送いたしました。

定款細則第 6 条に基づき、納入期限は平成 23 年 12 月末までとなっておりますので、お早めにご入金くださいますようお願いいたします。(預金口座自動振替の方は 1 月 20 日(金)に引き落としとなります。)

なお、平成 23 年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いください。

* OR 学会の事業年度は 3 月～翌年 2 月までです。

* 学生会員の方は、メールまたは Fax で学生資格証明書をお送りください。

年会費専用振込み口座に変わります。

詳細はお手元の請求書をご覧ください。

* 手数料は払込人負担でお願いします。

* 会員番号とお名前は必ずお書きください。

年会費についてのお問合せ先 (会員業務窓口) :

Tel: 03-5389-0235 Fax: 03-3368-2827 Email: orsj-post@bunken.co.jp

学会事務局年末年始休業のお知らせ

平成 23 年 12 月 29 日(木)～平成 24 年 1 月 5 日(木)

会場: (株)NTTデータ 豊洲イノベーションセンタ(豊洲フロント 2F セミナールーム)
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-20 豊洲フロント 2F Tel.050(5546)8645
 <<交通>> 東京メトロ有楽町線 豊洲駅 1c 出口すぐ
 新交通ゆりかもめ線 豊洲駅 徒歩 3分
 <<地図の URL>> <http://www.nttdata.co.jp/corporate/profile/showroom/index.html>

コーディネーター、司会: 株式会社NTTデータ 桑田 修平

協賛学会: (社)日本経営工学会, (社)日本品質管理学会, 日本信頼性学会, 研究・技術計画学会,
 日本設備管理学会, 経営情報学会, プロジェクトマネジメント学会

定員: 50名 定員になり次第締め切らせていただきます。

テキスト: 当日会場にて配布

参加費(テキスト代込): 正・賛助会員(協賛学会の正・賛助会員も含まれます) 20,000 円、学生会員 5,000 円、
 非会員 25,000 円

※ 参加費は原則として、12月7日(水)までにお振込下さい。但し、やむを得ず遅れる場合は、事前にご相談ください。請求書・領収書が必要な場合、宛先をご連絡ください。

申込方法: 平成 23 年 12 月 7 日(水)までに学会事務局へ E-mail または FAX にて
 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp, FAX: 03(3851)6055

問合せ先: (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel: 03(3851)6100
 〒101-0032 千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカ ビル 7F

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 宛

FAX: 03-3851-6055 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

平成 23 年度 第 2 回 OR セミナー 12 月 9 日(金)開催

『OR 活用事例ービッグデータと ORー』

参加申込書

平成 年 月 日

参加者氏名		
勤務先 (又は学校名)		
勤務先住所 (又は自宅住所) Tel	〒	
E-mail		
参加費 (該当に○を付けて ください)	正会員 (会員番号)	¥20,000
	賛助会員	
	協賛学会員 (所属学会名)	
	学生会員 (会員番号)	¥5,000
	非会員	¥25,000
振込先	みずほ銀行 根津支店 普通 1530801 三菱東京 UFJ 銀行 千駄木支店 普通 0011000 三井住友銀行 白山支店 普通 697496 口座名: 社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会	

ご記入いただいた個人情報、日本オペレーションズ・リサーチ学会においてセミナー開催の目的のみに使用いたします。今後のセミナー案内を送らせていただくことがあります。

学
会
だ
よ
り